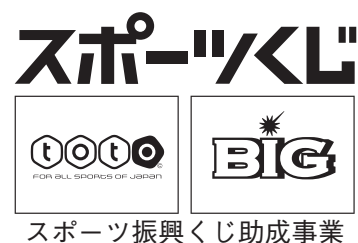


医師のための TUE 申請ガイドブック 2020

2020 年 3 月



(公財) 日本アンチ・ドーピング機構

目 次

I. TUE の概要	2
1. TUE とは	2
2. ドーピング・コントロールと TUE	2
3. TUE 申請に関連する国際基準の改定	3
4. TUE を取得するための条件 (ISTUE 4.1)	4
II. TUE 申請手続き	5
1. 申請手続き	5
2. TUE 申請後の流れ	10
III. TUE 申請書の記入例	12
IV. 参考情報	19
1. 主な TUE の例と注意事項	19
2. WADA「Medical Information to Support the Decisions of TUECs」に対する 注意点やコメント	20

このガイドブックは、2020 年 1 月発行の世界アンチ・ドーピング規程禁止表国際基準および 2019 年 1 月発効の治療使用特例に関する国際基準に基づいて解説しています。今後、世界アンチ・ドーピング規程禁止表国際基準および治療使用特例に関する国際基準の改定に伴い、内容の一部に修正が必要になることがあります。ご注意ください。

I. TUE の概要

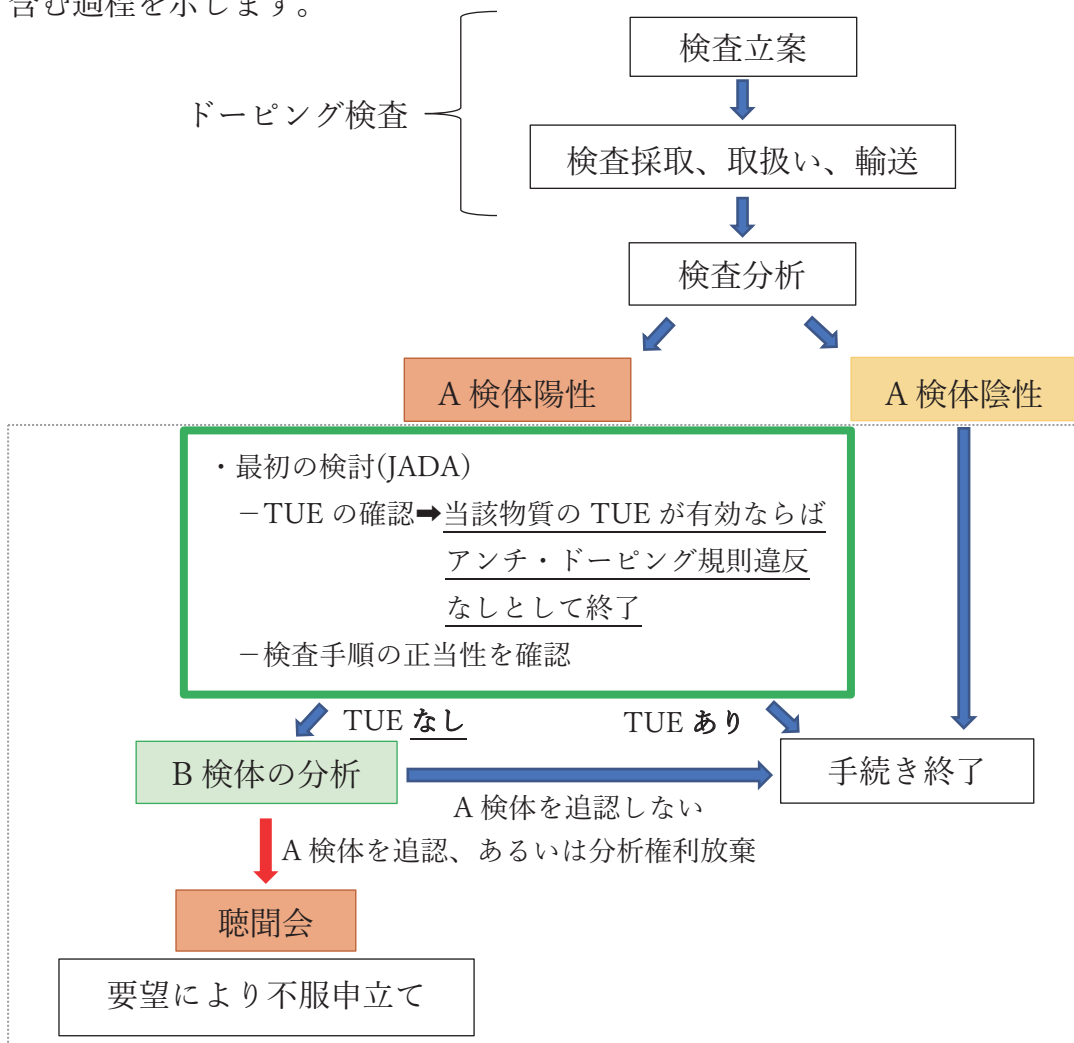
1. TUE とは

治療使用特例(Therapeutic Use Exemptions : TUE)は、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用したいアスリートが申請して、認められれば、その禁止物質・禁止方法が使用できる手続きです。TUE が認められないまま、その禁止物質・禁止方法の使用を続けた場合、アンチ・ドーピング規則違反となります。

TUE は、世界アンチ・ドーピングプログラムの中の世界アンチ・ドーピング規程(World Anti-Doping Code : Code)とその TUE 国際基準(ISTUE)で手続きが定められています。

2. ドーピング・コントロールと TUE

ドーピング・コントロールとは、検査の企画・立案、検体の採取及び取扱い、認定分析機関への検体の輸送、認定分析機関での分析、分析結果の管理、聴聞会並びに不服申立を含む過程を示します。



3. TUE 申請に関連する国際基準の改定

(1) 2020 年禁止表国際基準

大幅な変更はありません。主な変更点は、『2020 年禁止表国際基準』の 15 ページからの『2020 年禁止表 主要な変更の要約と注釈』を確認ください。以下は、2019 年禁止表から 2020 年にかけて変更、あるいは、注意喚起されている箇所の一部抜粋です。

- ・『S1.蛋白同化男性化ステロイド薬(AAS)』において下位分類である“a.外因性 AAS”と“b.外因的に投与した場合の内因性 AAS”を削除し、すべての AAS を 1 つの分類に統合した。この変更は、外因的に投与した際はすべての蛋白同化薬が禁止されている現状を反映させた。
- ・『S2.ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質』において禁止されていた『アルゴン』が削除された。
- ・『M2.化学的および物理的操作』において、蛋白分解酵素の禁止が検体の改ざんに対してのみ言及していることを明確にするため、表現を変更した。蛋白分解酵素の局所および全身的な治療使用は禁止されない。
- ・『M3.遺伝子および細胞ドーピング』に関連し、幹細胞に関しては、それらが患部の機能を正常へ回復させ、正常を超えて増強しない限り、外傷治癒のために形質転換をしていない幹細胞を単独（成長因子あるいはほかのホルモン類を併用しない）で使用することを禁止するものではない。
- ・『S6.興奮薬』において、皮膚、鼻および眼科用経路によって使用されるイミダゾール誘導体が禁止されない投与方法であることを明確にした。

(2) 治療使用特例に関する国際基準

2020 年は改訂されませんでした。TUE 申請に必要な書式は、JADA のホームページ(<https://www.playtruejapan.org/>) から最新のものをダウンロードして使用してください。

4. TUE を取得するための条件 (ISTUE 4.1)

アスリートは、次の4条件が満たされたことを証明したときにのみ TUE を付与されます。
申請された書類によって4条件が満たされない場合は却下と判定されます。

- 1** 使用しないと**健康に重要な影響**が出る



- 2** 他に**代えられる治療方法**がない



- 3** **健康を取り戻す以上**に競技力を向上させない



- 4** ドーピングの副作用に対する**治療ではない**



『Play True Book アスリートガイド』201905Ver,抜粋(JADA)

II. TUE 申請手続き

1. 申請手続き

(1) TUE 申請のポイント

①使用する薬が禁止物質か、再度確認

TUE は、禁止物質・禁止方法を使用する際に行う申請です。禁止物質か否かの確認は、禁止表国際基準、JADA ホームページ上の検索サイト(Global DRO JAPAN : <https://www.globaldrojpn.com>)や専門家(都道府県薬剤師会、公認スポーツファーマシスト)等を用いて確認ください。

また、禁止物質は、化学物質名(一般名)で定められているため、漢方薬(生薬)等の複数の成分を含有するものは申請ができません。

②TUE 申請の期限と申請先を確認

アスリートの競技レベル、参加する競技会によって、申請の期限と申請先が異なります。次の頁のフローチャートを参考に確認ください。

③TUE 申請の書類を準備

TUE 申請書類は、アスリートと処方を検討している医師が協同して作成する必要があります。

上記の①から③を確認して準備を進めてください。8 ページから具体的な説明となります。

(2) TUE 申請のタイミング

TUE 申請は、原則、治療前に申請する手続きです。但し、緊急で禁止物質・禁止方法を使用し、治療を施さなければ人命にかかわる場合、健康に重大な影響を及ぼす場合は、TUE が認められる前に、医療機関にて治療を受けることができます(遡及的 TUE 申請)。この場合、競技者は、治療後速やかに TUE 申請をすることが必要です。

禁止物質・禁止方法を使用して緊急で治療をしないと、健康に重大な影響を及ぼす場合

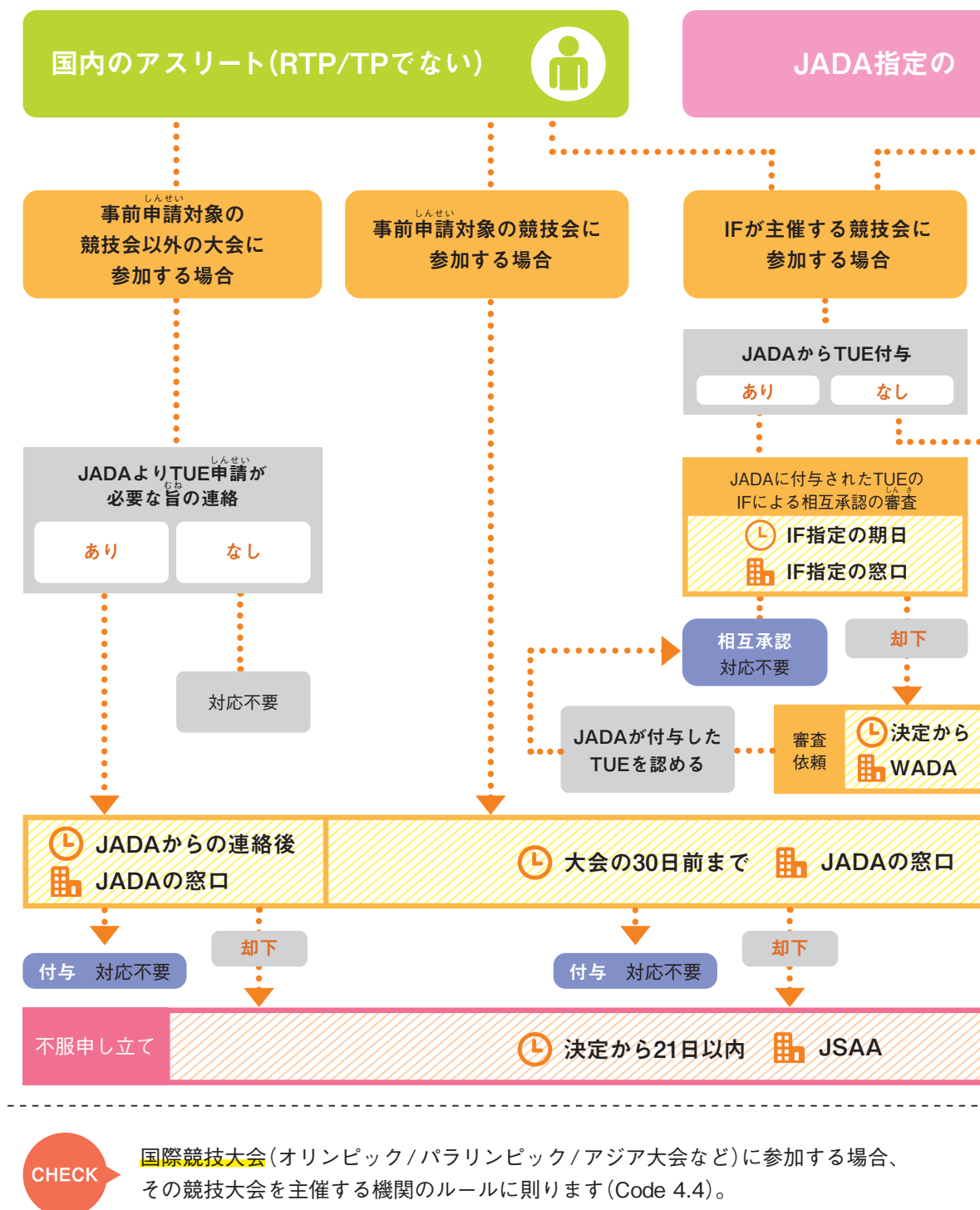


緊急の治療

速やかにTUE申請する(遡及的TUE申請)

(3) TUE 申請先フローチャート

主な TUE 申請先は、以下のフローチャートを参照してください。国内の競技会に限り、TUE を事前に申請する大会を設定しています。TUE 事前申請対象大会は、JADA ホームページ(<https://www.playtruejapan.org/>)より確認ください。

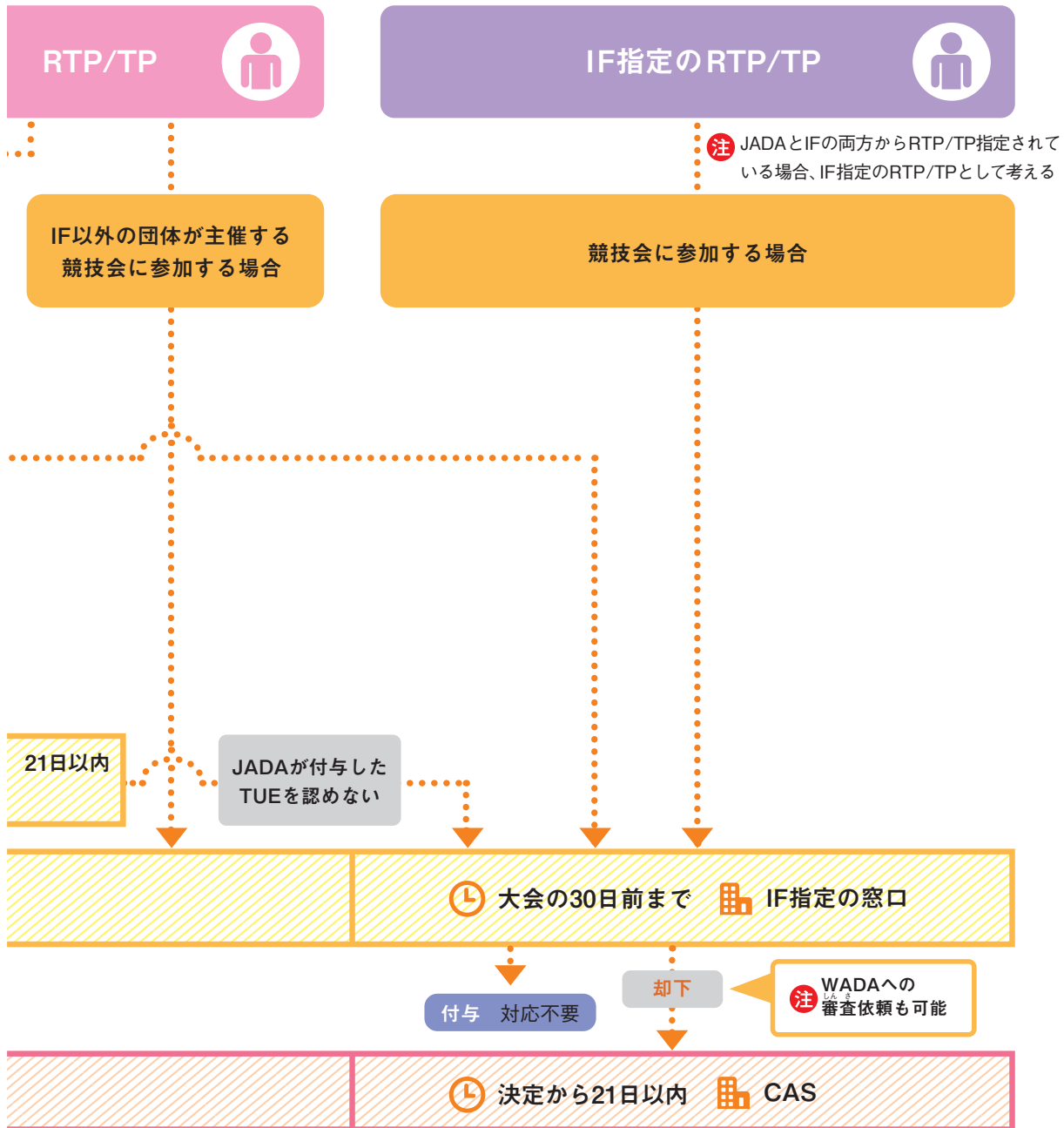


*RTP(Registered Testing Pool)/TP(Testing Pool)

JADA または国際競技連盟(IF)の検査対象者登録リストへ登録されたトップアスリート

🕒 期限

🏢 ^{しんせい}申請先



相互承認

JADAが付与・承認するTUEは、通常は国内アスリートからの^{しんせい}申請を対象とします (ISTUE 5.5)。この^{しんせい}申請が一定の基準を満たし (ISTUE「TUE付与の基準」)、JADAでの承認内容がIFのTUE委員会にて確認され、承認されることを「相互承認」と呼びます。相互承認が認められなかった場合、アスリートはWADAに^{しんせい}審査を求めることができます。

『Play True Book アスリートガイド』201905Ver,抜粋(JADA)

(4) TUE に必要な書類

TUE 申請書に必要な書式は、JADA のホームページ(<https://www.playtruejapan.org/>) から最新のものをダウンロードして使用してください。TUE 申請書は、すべて**英語**で記載してください。

以下の表の『申請時の状況』から該当箇所を選択し、●が記載されている書類が、申請時に必要書類です。

申請時の状況 必要書類		国民体育大会 <u>以外</u> へ参加する場合				国民体育大会へ参加する場合			
		通常	継続申請	気管支喘息に関連する申請	遡及的申請	通常	継続申請	気管支喘息に関する申請	遡及的申請
TUE 申請書(6 枚)		●	●	●	●	●	●	●	●
TUE 審査用確認フォーム(1 枚)		●	●	●	●	●	●	●	●
※1 医療情報	診断所見、検査結果、画像 等	●		●	●	●		●	●
	気管支喘息治療に関する TUE 申請のための情報提供書(2 枚)			●				●	
	前回申請 <u>以後</u> の治療経過、検査結果 等		●				●		
	緊急治療を証明する医療情報 ※2			(●) 緊急時は必要	●			(●) 緊急時は必要	●
都道府県名申告書兼 TUE 申請承認情報同意書						●	●	●	●

※1 TUE 申請が必要な代表的な疾患について、疾患別の医療情報の具体例を 9 ページに掲載している。

※2 緊急治療(遡及的申請)時の申請には、必ず緊急治療であったことが証明される所見などの医療情報が必要。

TUE 審査に必要な疾患別の医療情報例

以下は、各疾患の TUE 審査時に必要な医療情報の例です。これら以外にも確定診断に使用した情報があれば、その複写を添付資料として提出すること。

下記に記載されていない疾患に対する TUE 申請を行う場合は、各疾患の診療ガイドラインに沿った医療情報をご提示ください。

なお、『診断名のための診断書』は、客観的な診断を示す医療情報としては認められません。
必ず検査結果等をご提出ください。

	疾患名	審査に必要な医療情報(例) ^{※1}			
		病歴	許可されている治療薬で治療ができない理由	審査に必要な検査項目 等	治療経過
1	Attention Deficit Hyperactivity Disorder(ADHD) (注意欠陥/多動性障害)	必須	必須	・ 診断時の心理検査 ・ DSM-5によるコード表示と診療根拠記載 ・ 生育歴	必須
2	アナフィラキシーショック (緊急使用の場合)	必須	必須	・ アレルギー検査 ・ 過去の治療薬の使用状況 ・ 禁止物質の使用日	必須
3	アレルギー性皮膚炎	必須	必須	・ アレルギー検査 ・ 皮膚症状の画像(撮影日記載必須)	必須
4	気管支喘息	必須	必須	・ 気管支喘息治療に関するTUE申請のための情報提供書 ^{※2} (気道可逆性試験、運動誘発性試験の結果) ・ 肺機能検査、フローボリュームカーブ	必須
5	高血圧/低血圧	必須	必須	・ 診察所見 ・ 血液、尿検査 ・ 胸部レントゲン ・ 心電図 ・ ヘッドアップティルト試験(起立性低血圧の場合)	必須
6	糖尿病	必須	必須	・ 血糖値、HbA1cの検査結果や推移 ・ 抗GAD抗体検査(Ⅰ型糖尿病) ・ 体重変化 ・ 尿検査	必須
7	突発性難聴	必須	必須	・ オージオグラム	必須
8	乳がん	必須	必須	・ 病理検査	必須
9	関節リウマチ/ 全身性エリテマトーデス	必須	必須	・ 血液検査(抗体検査) ・ 疾患活動性スコア	必須
10	成長ホルモン分泌不全症	必須	必須	・ 診断基準による診断、あるいは、小児慢性疾患の交付書 ・ 治療薬が妥当な量であることの根拠 ・ 成長曲線	必須

※1 検査結果の提出には指定の様式はありません。

※2 「気管支喘息治療に関する TUE 申請のための情報提供書」 JADA WEB サイトよりダウンロードの上、ご利用ください。

(5) 国内の TUE 申請先(JADA)

アスリートと処方医が申請書類を作成し、アスリートが JADA へ郵送してください。

宛先：〒112-0002

東京都文京区小石川 1 丁目 12 番 14 号 日本生命小石川ビル 4 階

(公財)日本アンチ・ドーピング機構 TUE 委員会

FAX：03-5801-0944

急ぐ場合は、FAX をして、後から**必ず原本**を郵送してください。

競技団体(国体の場合は、都道府県スポーツ(体育)協会)から指示があった場合は、そちらを経由しての申請も可能です。

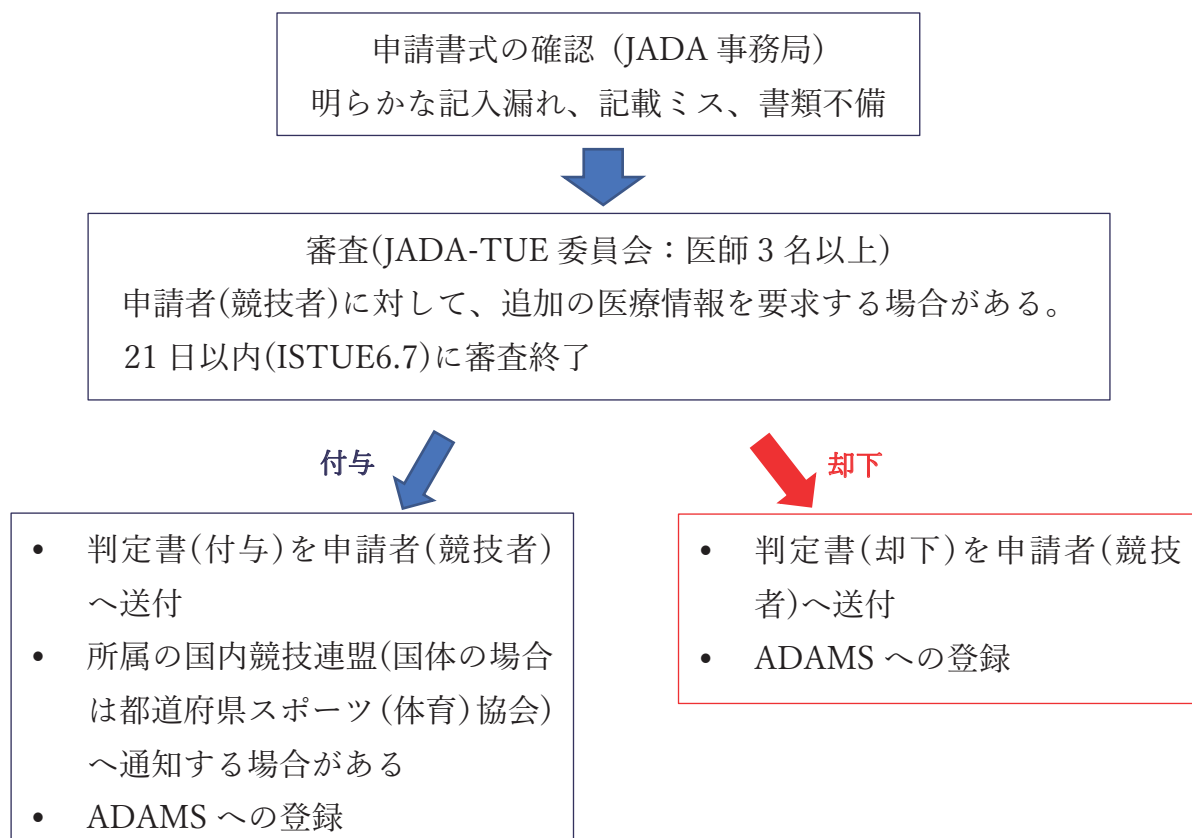
※国際競技連盟や国際大会出場のための TUE 申請は、各競技団体もしくは大会要項を確認のうえ、適切な申請先へ TUE を申請してください。

2. TUE 申請後の流れ

(1) 申請後の JADA における手続き

TUE 付与(承認されている状況)が必要な日の 30 日前までに申請をする。

TUE を必要とするアスリートは、可及的速やかに申請をする。



(2) 有効期間

TUE の有効期間は、診断の確実性や想定される治療期間によって決定し、判定書に記載されます。アスリートによっては、暫定的な有効期限をもうけることがあります。

- ・ 原則として、TUE 申請書の「使用予定期間」に記載された期間は超えません。ここでいう『治療期間』とは、さかのぼるものではなく、これから治療が予想される期間のことを指します。
- ・ 継続治療が必要な疾患であっても、治療経過によって TUE 付与の検討が必要と判断される場合は、1 年間の有効期間を基本とします。
- ・ 診断が客観的に確実であり、申請物質による長期間の継続治療が必要と判断される場合は最大 4 年間とします。

(3) TUE が付与されない場合

TUE を申請しても、付与に関する基準に合致しなければ付与されません。ここに代表例を示します。

◆ 許可された物質で代替治療できる場合

(例) 感冒薬の申請

◆ 診断根拠を客観的に証明する書類が不足している場合

(例) 検査結果、診療所見の提示がない場合

(4) TUE 却下に不服な場合

TUE が却下だった場合は、アスリートが不服申し立てることができます。

	不服申し立ての内容	申し立て先	期限
国内の アスリート & RTPA (JADA 指定)	規律パネルの決定	JSAA	通知受領後から 21 日以内
	JADA による TUE の不承認		
	主要競技大会機関による JADA の TUE の不承認	主要競技大会機関が指定した機関	主要競技大会機関のルールに則る
RTPA (IF 指定)	IF による TUE の不承認	CAS	決定日から 21 日以内

CAS : スポーツ仲裁裁判所(スイス)

JSAA : 日本スポーツ仲裁機構

『Play True Book アスリートガイド』201905Ver,抜粋(JADA)

III. TUE 申請書の記入例

記入例を青文字、注意事項を赤文字で記載しています。申請書は、すべて英語で記載してください。なお、p6/6 の“医療情報提供書”、及び TUE 申請書付属文書の“TUE 審査用確認フォーム”は国内のみで使用される書式です。



【申請される方へ】

- ・申請書を提出する前に、未記入箇所がないことを必ずご確認ください。
- ・未記入箇所がある場合は、受付できません。
- ・アスリートと医師は、同一書面に記載ください。バラバラで申請されたものは同一書面とみなしません。

20191216

Therapeutic Use Exemptions (TUE) APPLICATION FORM

【治療使用特例 (TUE) 申請書式】

Please complete all sections in capital letters or typing. Athlete to complete sections 1, 5, 6 and 7; physician to complete sections 2, 3 and 4. Illegible or incomplete form will not be accepted.

全てのセクションに大文字又はタイプで記入してください。申請が判読不能又は不備を有する場合は、必ず英語で記載すること。記入漏れ、情報不足が確認された場合は、書類不備として受付されませんのでご注意ください。

1. Athlete Information 競技者情報

アスリートが記載する書類

Surname: TANAKA Given Names: TARO
氏(漢字): 田中 名(漢字): 太朗

Female ☐ Male ☒ Date of Birth (d/m/y): d(日) m(月) y(年)
女性 男性 生年月日

Address: 4-5-6, Higashigaoka,
住所:

City: Natori, MIYAGI Country: JAPAN Postcode: 678-0099
市: 国: 郵便番号:

Tel. (with International code): +81-90-0000-2222
電話番号 (国コード含む):

E-mail: abc@efg.jp
電子メール:

Sport: △△△△△ Discipline/Position: □□□□□□
競技: 種目/ポジション:

International or National Sport Organization(国際競技連盟又は国内競技連盟): 日本△△△△△連盟

If you are an Athlete with an impairment, please indicate the impairment:
障がいを持つ場合には、どのような障がいがあるかを、ご記入ください。
○○○○○○○○○○ パラスポーツの場合は、必ずご記入ください。

必要事項がすべて記載された書式を、次に示された方法により、日本アンチ・ドーピング機構に提出してください。また、自分の記録のために写しを保持してください。

送付先: 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
〒112-0002 東京都文京区小石川1-12-14 日本生命小石川ビル4階
FAX 03-5801-0944 (FAXで申請した場合は、必ず原本を郵送すること)

	期 日	担当者
受 付 (ADAMS)	月 日	
回答送付 (ADAMS)	月 日	

←(JADA 記入欄)
↓

申請第.....号
(Application No)

必ずご自身の記録のためにコピーを保持してください。送付先をご確認ください。

SHRUTEL CONFIDENTIAL
p1/6

2. Medical information (continue on separate sheet if necessary)

医学的情報（必要でしたら別紙に続けてご記入ください） ※英文記入

Diagnosis:

診断: **Ulcerous colitis** (診断名を英語で記載)

病歴、所見、検査結果等の客観的に診断内容を確認することができる情報を、別紙で必ず添付すること。
(いずれも英語で記載すること)

If a permitted medication can be used to treat the medical condition, please provide clinical justification for the requested use of the prohibited medication

禁止されていない薬剤で治療可能な場合には、禁止されている薬剤の使用が要請される医学的正当性を記載してください。

禁止物質を使用しなければならない理由を英語で記載

禁止物質(申請する治療薬)以外では治療ができない理由を、明確に記載する。
英語で記載。

Comments 解説:

Evidence confirming the diagnosis shall be attached and forwarded with this application. The medical evidence must include a comprehensive medical history and the results of all relevant examinations, laboratory investigations and imaging studies. Copies of the original reports or letters should be included when possible. Evidence should be as objective as possible in the clinical circumstances. In the case of non-demonstrable conditions, independent supporting medical opinion will assist this application.

WADA maintains a series of guidelines to assist physicians in the preparation of complete and thorough TUE applications. These TUE Physician Guidelines can be accessed by entering the search term "Medical Information" in the WADA website: <https://www.wada-ama.org>. The guidelines address the diagnosis and treatment of a number of medical conditions commonly affecting athletes, and requiring treatment with prohibited substances.

この申請には、診断を裏づける証拠（医療情報提供書）を添付し、一緒に送付することが必須です。その医学的証拠には、包括的な病歴及び申請に関係する全ての診察所見、臨床検査及び画像検査の結果が含まれなければなりません。また、可能であれば、病歴の報告又はレターの原本の写しも含めなければなりません。証拠については、当該臨床状況において、可能な限り客観的であるべきです。症状を立証できない場合には、独立した補助的医学的見解をもって本申請の補助資料とできます。

WADAは、医師が完全かつ綿密なTUE申請書を作成出来るように一連のガイドラインを管理している。

これらのTUEに関する医師用ガイドラインは、WADAウェブサイト（<https://www.wada-ama.org>）上で“Medical Information”という検索語を入力することにより利用する事ができる。ガイドラインには、一般的に競技者に影響を及ぼし、禁止物質を用いる治療を必要とするいくつかの疾患の診断及び治療法を記載している。

(JADA 記入欄)→

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
p2/6

申請第.....号
(Application No)

3. Medication details 薬剤の詳細 ※英語記入

Prohibited Substance(s): <u>Generic name</u> 禁止物質：一般名	Dosage 投与量 例：● mg/day	Route of Administration 投与経路	Frequency 投与頻度	Duration of Treatment
1. Prednisolone	1mg/day	Oral	2times/day	1/June/2019-7/June/2019
2.				
3.				

複数の物質を含む配合剤は、この物質名を記載する。漢方の方剤名は物質名ではない。

一日の投与量を記載

欄が足りない場合は、別紙・隙間あるいは、この続きであることがわかるように別紙に記載し、申請してください。

通常の申請：
①慢性疾患で既に治療を開始している場合は、『申請日～同じ投与量による治療予定期間を記載』
②これから治療する場合は、治療開始日～治療予定期間を記載。

遡及的申請：実際に治療した日付を記載。

4. Medical practitioner

I certify that the information at section 2 and 3 above-mentioned treatment is medical necessity at the time of application.

上記セクション2及び3の情報は正確であり、上記の治療が医学的に適切であることを証明いたします。

Name: HONDA Hanako
氏名： 本田 花子

TUE書式の医師記入欄は、禁止物質を治療目的に処方した医師が記載すること。

Medical specialty:

専門医療分野：

Internal Medicine

Address: ABC Clinic, 1-23-4, WAKABA, Nishi-ku, Sendai, MIYAGI

住所：

Tel.: +81-22-7777-8888

電話番号：

Fax: +81-22-7777-9999

ファクシミリ：

E-mail: honda@abc.co.jp

忘れずに直筆署名と日付を記載。

Signature of Medical Practitioner: _____ Date: _____

担当医の署名：

日付：

(JADA 記入欄)→

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
p3/6

申請第.....号
(Application No)

5. Retroactive applications 遡及的申請 ※英語記入

Is this a retroactive application?

これは遡及的申請ですか？

Yes: ☒ はい

No: ☐ いいえ

If yes, on what date was treatment started?

「はい」と答えた場合には、治療の開始日はいつですか？

1/Jun/2019-7/Jun/2019

Please indicate reason:

理由を挙げてください。

Emergency treatment or treatment of an acute medical condition was necessary ☒

救急治療又は急性疾患の治療が必要であった。

Due to other exceptional circumstances, there was insufficient time or opportunity to submit an application prior to sample collection ☐

他の例外的な事情のために、検体採取の前に、競技者がTUEの申請を提出するための十分な時間又は機会がなかった。

Advance application not required under applicable rules ☐

適用規則において、事前の申請は要請されていなかった。(JADAのホームページ[国内のTUE事前申請が必要な競技大会一覧]で確認して、事前申請が必要な競技会に参加予定の競技者ではなかった。)

Other ☐ その他

Please explain (説明してください)

遡及的申請(緊急治療等)の場合は、「☒はい」を選択。
※原則、TUEは事前申請のため、「☒いいえ」を選択する。
慢性疾患の治療も「☒いいえ」に該当。

遡及的申請(緊急治療等)の場合は、必ず理由を選択する。

6. Previous applications 過去の申請 ※英語記入

6. はアスリート。あるいは医師が記載する

Have you submitted any previous TUE application(s)?

過去にTUE申請を提出したことはありますか？

Yes ☒

はい

No ☐

いいえ

For which substance or method?

どのような物質又は方法について過去にTUE申請を提出しましたか？

Prednisolone

申請者であるアスリートが、同じ疾患、あるいは、別の疾患の治療のため、過去にTUE申請をしたことがあれば、その情報について記載する。

To whom? JADA

誰に提出しましたか？

When? 10/Aug/2018

いつ提出しましたか？

Decision: **Approved** ☒

決定: 承認

Not approved ☐

非承認

(JADA 記入欄)→

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
p4/6

申請第 号
(Application No)

7. Athlete's declaration 競技者による宣誓書

I, TANAKA TARO, certify that the information set out at sections 1, 5 and 6 is accurate. I authorize the release of personal medical information to the Anti-Doping Organization (ADO) as well as to WADA authorized staff, to the WADA TUEC (Therapeutic Use Exemption Committee) and to other ADO TUECs and authorized staff that may have a right to this information under the World Anti-Doping Code("Code") and/or the International Standard for Therapeutic Use Exemptions.

私こと、田中 太郎 は、セクション 1, 5 and 6 の情報を正確であると証明いたします。私は、個人的な医療情報が以下の者に開示されることを承認します。アンチ・ドーピング機関 (ADO)、及びWADAの授権された職員、WADA TUEC (治療使用特例専門委員会)、その他のADO TUEC並びに世界アンチ・ドーピング規程 (「世界規程」) 及び/又は「治療使用特例の国際基準」に基づきこの情報にアクセスする権利を有する授権された職員。

I consent to my physician(s) releasing to the above persons any health information that they deem necessary in order to consider and determine my application.

私は、私の申請を検討し、判断する上で、上記の者が必要とみなす医療記録を、医師が上記の者に開示することに同意いたします。I understand that my information will only be used for evaluating my TUE request and in the context of potential anti-doping rule violation investigations and procedures. I understand that if I ever wish to (1) obtain more information about the use of my health information; (2) exercise my right of access and correction; or (3) revoke the right of these organizations to obtain my health information, I must notify my medical practitioner and my ADO in writing of that fact. I understand and agree that it may be necessary for TUE-related information submitted prior to revoking my consent to be retained for the sole purpose of establishing a possible anti-doping rule violation, where this is required by the Code. 私は、私の情報が、もっぱら私のTUEの申請を審査する目的のみに、及び、もっぱら潜在的なアンチ・ドーピング規則違反のドーピング捜査・手続の目的のみに使用されることを理解しています。私が、(1)医療記録の使用についてより多くの情報を得たい場合、(2)アクセス権・是正権を行使したい場合、又は(3)これらの機関による私の医療記録を取得する権利を撤回したい場合には、その旨を担当医及びADOに対して、書面により通知しなければならないことを理解しています。世界規程が要請する場合には、同意を撤回する前に提出したTUE関連情報が、もっぱら潜在的なアンチ・ドーピング規則違反を立証する目的のために、保持される必要がありうることを理解し、これに同意いたします。

I consent to the decision on this application being made available to all ADOs, or other organizations, with Testing authority and/or results management authority over me.

私は、この申請に関する決定が、私に対して検査権限及び/又は結果管理権限を有する全てのADO又はその他の機関に利用可能となることに同意いたします。

I understand and accept that the recipients of my information and of the decision on this application may be located outside the country where I reside. In some of these countries data protection and privacy laws may not be equivalent to those in my country of residence.

私は、私の情報及びこの申請に関する決定を受領した者は、私の居住国の外に所在しうることを理解し、受諾いたします。これらの国のなかには、私の居住国のデータ保護及びプライバシーに関する法令と同等の法令を有さない国もある可能性があります。

I understand that if I believe that my Personal Information is not used in conformity with this consent and the International Standard for the Protection of Privacy and Personal Information, I can file a complaint to WADA or CAS.

私は、私が、自分の個人情報がこの同意及び「プライバシー及び個人情報の保護に関する国際基準」に準拠して使用されていないと考えた場合には、WADA又はCASに不服申立てを提起することができることを理解し、これに同意いたします。

Athlete's signature: 田中 太郎 **Date:** _____
競技者の署名: 日付:

Parent's/Guardian's signature: _____ **Date:** _____
親権者/監護権者(Guardian)の署名:

(If the Athlete is a Minor or has an impairment preventing him/her from signing, the Parent/Guardian shall sign on behalf of the Athlete)

(競技者が20歳未満の者であり、又はこのフォームに署名することを妨げる障がいがある場合には、親権者又は監護権者(guardian)が競技者を代理して署名するものとする。)

(JADA 記入欄)→

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
p5/6

申請第 _____ 号
(Application No)

※以下は、国内の TUE 審査のために、JADA TUE 委員会が独自で使用している書式

医 療 情 報 提 供 書

(Medical Information Supplement)

Ver.20191216

西暦 年 月 日

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

TUE 委員会 宛

情報提供元医療機関の

所在地 _____

名称 _____

電話番号 _____

医師が記載する書類

医師氏名 _____ ㊞

競技者	氏 名 (Name)	競 技 (Sport)			
	生年月日 (Date of Birth)	昭・平 年 月 日 (才)	性別	男 ・ 女 (Male) ・ (Female)	
既往歴及び 家 族 歴 (Anamnesis and Familial History)					
症状経過 及び 検査結果 (Course of the symptoms and Test Results)		詳細な説明(治療経過)と、 客観的な情報として、 検査結果や画像データなどを、必ず 別資料で添付してください。			
治療経過 (Therapeutic course)					
備考 (Remarks Column)					

備考 1. 必要がある場合は統紙に記載して添付すること。

(JADA 記入欄)→

2. 必要がある場合は画像診断のフィルム、検査の記録を添付すること。

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
p6/6

申請第 _____ 号
(Application No)

アスリートが記載する書類

Ver.20191216
TUE 申請書付属

TUE 審査用確認フォーム

本書式は、TUE 審議に係わる補足情報を記載する書類です。以下の項目について**日本語**で記載ください。

- ① 本フォーム記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- ② 競技者氏名 _____ ③ 競技者の生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

競技者が未成年の場合は、保護者の署名も必要。

④ 親権者/監護権者の署名：

競技者が 20 歳未満の者であり、又はこのフォームへの記載を妨げる障がいがある場合には、親権者又は監護権者が競技者を代理して署名するものとする。

⑤ TUE 通知文及び判定書送付先

TUE 審査中、あるいは、審査後に通知文等を JADA TUE 委員会より送付します。競技者が確実に書類を受領できる郵送先及び連絡先を記載ください。

以下のいずれか一つを選択し、選択した方の住所と連絡先を記載ください。

☐ 自宅 ☐ 所属先(担当者名：

) ☐ その他(氏名：

〒 _____

TUE申請書に不備がある場合、速やかにアスリートと連絡を取る必要があります。遠征時などを考慮し、確実に本人あるいは第三者を通じて本人と連絡がとれる連絡先を記載してください。

連絡先 TEL _____

TUE申請書に不備がある場合、審査に時間を要する場合があります。必ず競技会情報を記載してください。

④ 次回出場競技会と期日

TUE 申請後、最初に参加を予定している競技会名と期日(具体的な日程もしくは何月頃)を記載ください。

競技会名： _____

競技会期日： _____

TUE 申請情報の使用に関する同意

私(TUE 申請者=競技者)の TUE 申請情報を、個人が特定できない状態で分析し、アンチ・ドーピング教育啓発活動のためのデータや研究報告等として使用し、公表すること。(同意する場合は以下へ☑を記入ください。)

☒ 上記内容に同意します。

極秘資料
STRICTLY CONFIDENTIAL
(TUE 申請書付属文書)

(JADA 記入欄)→

申請第 _____ 号
(Application No)

IV. 参考情報

1. 主な TUE の例と注意事項

TUE 申請書に必要な情報は、JADA の WEB サイト
(<https://www.playtruejapan.org/>) にて確認をしてください。

◆ 禁止表国際基準における注意事項

① 糖質コルチコイド

使用方法	TUE
経口、静脈注射、筋肉注射、経直腸	必要

※糖質コルチコイドを含有する痔疾患治療の外用薬のうち注入軟膏および坐剤については「経直腸使用」として禁止方法に該当します。

糖質コルチコイドは、競技会(時)のみの禁止物質です。上記の使用方法によって使用し、体内に残存している状態で競技会に参加する場合は TUE が必要です。

② ベータ 2 作用薬

ベータ 2 作用薬は、いかなる使用方法であっても常に禁止される禁止物質です。

但し、『吸入サルブタモール、吸入サルメテロールおよび吸入ホルモテロール』の使用については禁止されないため、TUE 不要です。

気管支喘息、咳症状の治療のために処方する場合は、注意が必要です。まず、許可されている治療薬での治療が可能か否かを確認のうえ、禁止物質の使用が不可欠となった場合に TUE 申請を行ってください。TUE 申請の際には、診断根拠を客観的に証明する書類(呼吸機能検査等)が必要です。

③ S5.利尿薬および隠蔽薬 (マンニトール)

マンニトールの静脈内投与は禁止されます。

但し、マンニトールを含む医薬品を点滴する場合、アスリートに対してマンニトールの投与量が、0.5g/kg 以上となる場合に TUE が必要です。

2. WADA「Medical Information to Support the Decisions of TUECs」に対する注意点やコメント

WADA は主な疾患について、TUE 申請と審査の資料として Medical Information to Support the Decisions of TUECs を作成し、Web で公開しています。

WADA の「Medical Information to Support the Decisions of TUECs」

(URL: <https://www.wada-ama.org/en/resources/therapeutic-use-exemption-tue/medical-information-to-support-the-decisions-of-tuecs-6>)を参考にしてください。

WADA Web 掲載一覧 ※全文英語

- ADHD [注意欠如・多動症]
- ADRENAL INSUFFICIENCY [副腎機能障害]
- ANAPHYLAXIS [アナフィラキシー]
- ASTHMA [気管支喘息]
- CARDIOVASCULAR CONDITIONS: THE THERAPEUTIC USE OF BETA-BLOCKERS IN ATHLETES [心血管疾患：アスリートに対するベータ遮断薬の治療上の使用]
- DIABETES MELLITUS [糖尿病]
- GROWTH HORMONE DEFICIENCY (ADULT) [成長ホルモン分泌不全症（成人）]
- GROWTH HORMONE DEFICIENCY (CHILD. AND ADOL.) [成長ホルモン分泌不全症（小児、及び、青年期）]
- INFLAMMATORY BOWEL DISEASE [炎症性腸疾患]
- INFERTILITY/POLYCYSTIC OVARIAN SYNDROME [不妊症/多嚢胞性卵巣症候群]
- INTRAVENOUS INFUSION [静脈内注射]
- INTRINSIC SLEEP DISORDERS [内在因性睡眠障害]
- MALE HYPOGONADISM [男性性腺機能低下症]
- MUSCULOSKELETAL CONDITIONS [筋骨格疾患]
- NEUROPATHIC PAIN [神経因性疼痛]
- RENAL TRANSPLANTATION [腎移植]
- SINUSITIS/RHINOSINUSITIS [副鼻腔炎/鼻副鼻腔炎]
- TRANSGENDER ATHLETES [トランスジェンダーアスリート]

2020 年 1 月現在

医師のための TUE 申請ガイドブック 2020

2020 年 3 月発行

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

(公財)日本アンチ・ドーピング機構

連絡先：〒112-0002 東京都文京区小石川 1 丁目 12 番 14 号

日本生命小石川ビル 4 階

TEL：03-5801-0939

FAX：03-5801-0944

URL: <https://www.playtruejapan.org/>

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

